
クローバー4

電子ルーペ/拡大読書器

取扱説明書

Rev G (202308)

目次

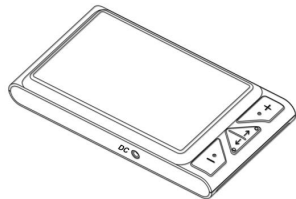
はじめに	4
安全上のご注意	5
安全にお使いいただくために	9
各部の名称	12
同梱品	15
充電の方法	16
使用法	19
電源ボタン.....	19

電子音のオン/オフ.....	20
拡大と縮小.....	22
カラーモード.....	23
明るさ.....	26
コントラスト.....	28
ライト.....	30
画像の静止.....	32
折り畳みスタンド.....	36
メモリ機能.....	37
省電力機能.....	38

初期設定へ戻す.....	40
バッテリーの脱着方法.....	41
故障かな？と思ったら	44
電源が入らない.....	44
画面が黒か白か黄くなる.....	45
画像が変わらない.....	46
画面にしみやごみのようなものが映る.....	47
製品仕様	48
お客様相談室	49

はじめに

クローバー4 をお買い上げいただきありがとうございました。
本機は、4.3 インチのワイド TFT モニターを装備した携帯用電子ルーペ(拡大読書器)です。様々な拡大レベル、カラーモードで、鮮明な画像をお楽しみいただけます。対象物の上あるいは手に持ってかざして使用でき、連続ズーム、画像の静止ができます。ご自宅やお出かけ先で文字を読むことや地図を見ることなどが容易になります。



安全上のご注意

安全にお使いいただくために…

必ずお守り下さい

この「取扱説明書」の表示では、本装置を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。次の表示と図記号の意味をよくご理解いただいてから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。







注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	<p>名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。</p>
	<p>名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な禁止内容は近くに文章や絵で示します。</p>
	<p>名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：装置を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p>
	<p>名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p>
	<p>名称：分解禁止 意味：装置を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が書かれています。</p>
	<p>名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な内容は近くに文章や絵で示します。</p>
	<p>名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が書かれています。</p>

 警告	
	<p>万一、装置から煙がでていたり、異臭や異音がするなど、異常状態の場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認したのち、ただちに販売店に連絡して下さい。</p>
	<p>万一、装置の内部に水、金属類などの異物が入ってしまった場合は、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せずただちに販売店に連絡して下さい。</p>
	<p>万一、装置を落としたり、カバーなどを破損した場合には、すぐに装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。火災や感電の原因となります。そのまま使用せず、ただちに販売店に連絡して下さい。</p>



警告



装置から液体が漏れ出している場合は、装置に触れない。失明や火傷などの事故の原因となります。特に、液体が目に入ってしまった場合は多量の水道水でただちに患部を洗浄し、至急医師の診断を受けて下さい。

また、液体に触れた場合や液体が染みた衣服などに触れた場合でも水道水でただちに洗浄し、医師の診断を受けて下さい。なお、これに併せてただちに販売店に連絡して下さい。



引火性のガスや発火性の物質がある場所では使用しない。火災、爆発の原因となります。



装置のカバー、キャビネットを外さない。感電の原因となります。
内部の点検、整備や修理は販売店にご依頼下さい。



装置を分解、改造しない。火災や感電の原因となります。



表示された電源電圧で使用する。火災や感電の原因となります。



警告



風呂場、雨や雪が降っている屋外、その他水がかかるところ、湿気の多いところでは使用しない。感電の原因となります。



露の付いた状態で使用しない。感電の原因となります。



ケーブルの上に重いものをのせたり、ケーブルを装置の下敷きしない。ケーブルが傷ついて火災や感電の原因となります。



ケーブルが痛んだら（芯線の露出、断線など）、すぐに使用を止め、販売店に交換を依頼する。火災や感電の原因となります。



ケーブルを無理に引っ張ったり、ねじったり、折り曲げたりしない。火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、装置や接続されたケーブルなどに触れない。感電の原因となります。



注意



必ず付属のACアダプタを使用する。他のACアダプタを使用すると、火災や感電の原因となる場合があります。



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となる場合があります。



装置を長期間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。火災の原因となる場合があります。



ケーブルを着脱するときは、プラグ部分を持って行う。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となる場合があります。



ほこりの多い場所で使用しない。火災や感電の原因となる場合があります。
電源プラグや接続部にほこりが付着している場合は取り除いて使用して下さい。



注意



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所で使用しない。火災や感電の原因となる場合があります。



濡れた手でACアダプタ、電源プラグやケーブルを抜き差ししない。感電の原因となる場合があります。

安全にお使いいただくために



最初に、本体を充電してください。詳細につきましては、「充電の方法」をご参照ください。



必ず摂氏 10～35℃の環境でお使いください。



本体を濡れた場所、雨、その他液体から離してお使いください。また、水の中に入れてください。



自分で修理しないでください。権限なしに修理を行うと、製品保証が適用されなくなります。修理の際は販売元または販売店へご連絡ください。



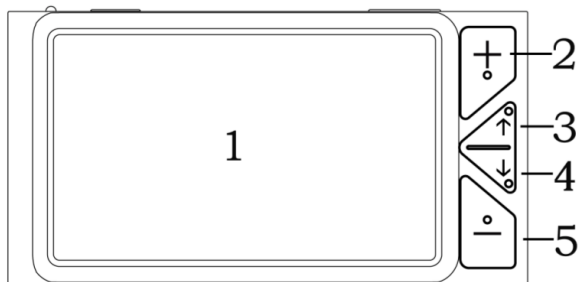
充電するときには、必ず、付属の AC アダプターと充電ケーブルをご使用ください。

液晶モニターとボタン操作に関するご注意

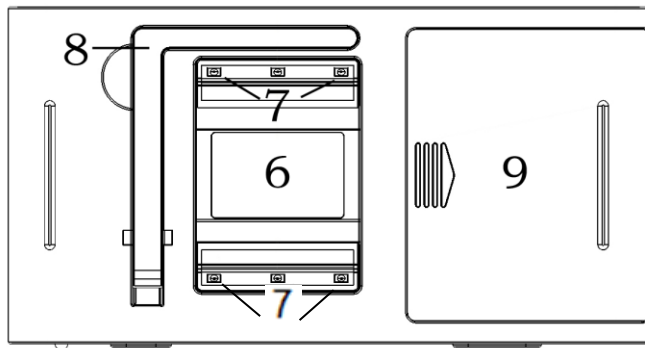
液晶モニターは、衝撃、圧迫、落下などで強い力が加わると割れることがあります。取り扱いには十分注意してください。なお、上記の原因による割れやキズは、保証期間中でも有償修理となります。また、液晶モニターが割れた場合は、モニター部や内部から漏れた液体には触れないでください。

各ボタンやスイッチは、強く押しすぎないようにしてください。押しすぎると、破損の原因になります。

各部の名称



- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 液晶モニター | 2. 拡大ボタン |
| 3. モードボタン[↑] | 4. モードボタン[↓] |
| 5. 縮小ボタン | |

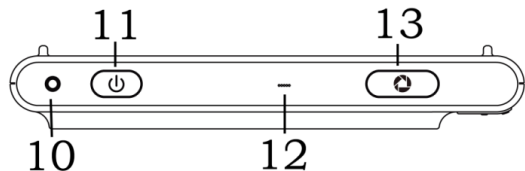


6. カメラ

7. LED ライト

8. 折り畳みスタンド

9. バッテリーカバー

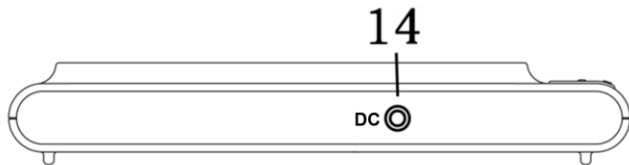


10. 電源ランプ

11. 電源ボタン

12. スピーカー

13. 静止画シャッターボタン



14. 充電用接続端子

同梱品



取扱説明書/製品保証書/ユーザー登録用紙



AC アダプター



充電ケーブル



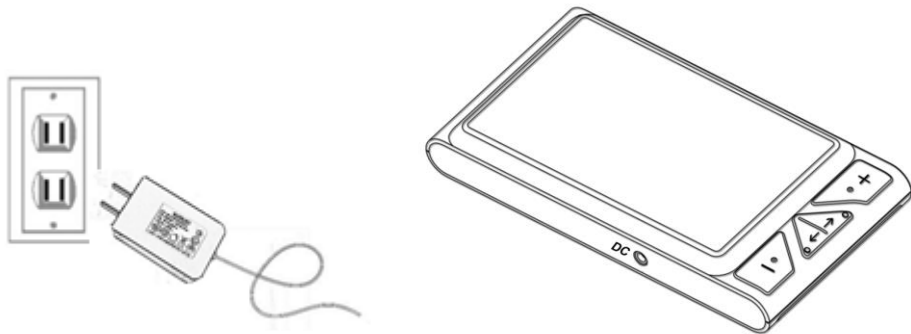
ケース



クリーニングクロス

充電の方法

1. 付属の充電ケーブルを AC アダプターへ接続してください。
2. 付属の充電ケーブルを本体の充電用接続端子に接続してください。
3. AC アダプターをコンセントへ差し込むと、充電が始まります。





※ 電源ランプの表示


- ・ 充電中は電源ランプが緑色に点灯します。充電が終わると自動的にランプは消灯します。

-
- ・ フル充電には、約 3 時間かかります。連続使用時間は、約 3～約 3.5 時間です。
 - ・ 本体の電源がオンの状態でバッテリーの残量が十分残っている時は、電源ランプは緑色に点灯しています。残量が少なくなると赤色に変わります。赤色の点滅を始めたら、充電してください。
 - ・ バッテリーの残量は、電源ボタンを押すことで確認することができます。


使用法

電源ボタン

- ❑ 本体の電源がオフの状態では電源ボタン  を約3秒間長押しすると、電源が入ります。
- ❑ 本体の電源がオンの状態で電源ボタン  を約3秒間長押しすると、電源が切れます。

-
- バッテリーの残量を確認するには、本体の電源がオンの状態で電源ボタン  を短く押します。残量を表示する電池のマークが表示され、約 4 秒後に自動的に消えます。

電子音のオン/オフ

- 電子音をオンまたはオフに切り替えるときは、静止画シャッターボタン  を約 3 秒間、長押ししてください。

切り替えるごとに、状態を示すスピーカーのマークが数秒間表示されます。

(初期設定はオンになっています。)

電子音の種類

- 本体の電源をオン/オフしたときの音
- ボタン操作の音
- 倍率が限界であることの音
- バッテリー残量の警告音

拡大と縮小

- 拡大するには、拡大ボタン「+」を押してください。
押し続けると連続して拡大します。
- 縮小するには、縮小ボタン「-」を押してください。
押し続けると連続して縮小します。
- 拡大範囲：
折り畳みスタンドを使用せず被写体の上に置いた
とき約 3.5 倍～約 16 倍です。

本体を被写体から離れた場合は、さらに低倍率表示が可能です。ピントが合う範囲としては、折り畳みスタンドの高さの約 5.5cm です。

カラーモード

カラーモードは、4 種類から選択できます。フルカラーモードは写真や地図を見るときに適しています。

ハイコントラストモードは、前景と背景をそれぞれ際立たせ、文字を鮮明に読むことができます。

-
- モードボタン「↑」を押すと、カラーモードが順に表示されます。
 - モードボタン「↓」を押すと、カラーモードが逆の順に表示されます。

カラーモード（4種類）:

- フルカラー
- 黒の上に黄
(ハイコントラストモード)

白の上に黒

(ハイコントラストモード)

黒の上に白



(ハイコントラストモード)



※ 拡大表示する材質や色合いによって、本体のカメラが画面上に映り込む場合があります。また色飛びが生じる場合があります。

- ハイコントラストモードの状態でもードボタン「↑」と「↓」を同時に軽く押すと、フルカラーモードに切り替えることができます。もう一度モードボタン「↑」と「↓」を同時に押すと、前に選択していたハイコントラストモードに切り替わります。

明るさ

画面の明るさを調整することができます。以下の操作をすると画面中央に青色または緑色の明るさ調整が表示されます。緑色が初期設定の明るさです。


- 電源ボタン  を押しながら縮小ボタン「」を押す度に明るさが減少します。

-
- 電源ボタン  を押しながら拡大ボタン「+」を押す度に明るさが増します。
 - 明るさ調整の表示は、操作終了後、約 4 秒後に消えます。
 - 電源ボタン  を押してから約 3 秒以内に拡大ボタン「+」または縮小ボタン「-」の操作をしないと、電源が切れます。



コントラスト



コントラストは、ハイコントラストモードでのみ調整できます。以下の操作をすると、画面中央に黄色または緑色のコントラスト調整が表示されます。緑色が初期設定のコントラストです。

- いずれかのハイコントラストモード時に電源ボタン ⏻ を押した状態でモードボタン「 \uparrow 」、またはモードボタン「 \downarrow 」を押す度に、コントラストの調整ができます。

-
- コントラスト調整表示は、操作終了後、約 4 秒後に消えます。
 - 電源ボタン  を押してから約 3 秒以内にモードボタン「↑」またはモードボタン「↓」の操作をしないと、電源が切れます。


ライト


- 電源ボタン  を押しながら静止画シャッターボタン  を 1 度押すと、LED ライトを消すことができます。携帯電話やスマートフォン、パソコンなどの画面を見るときに消灯させるほうが見やすくなる場合があります。状況に応じて設定してください。
- ライトを点灯したいときは、もう一度同じ操作をします。

-
- ライトの点灯・消灯は、静止画状態では機能しませんので、静止画を解除してから操作してください。
 - 電源ボタン  を押してから約 3 秒以内に静止画シャッターボタン  の操作をしないと、電源が切れます。
 - 電源を一度切ってから電源を入れ直すとライトは点灯します。



画像の静止



じっくり見たいときには、画像を静止させることができます。静止画は、読みやすいように拡大、縮小、カラーモードの変更ができます。（明るさとコントラストの調整はできません。）

- 静止画シャッターボタン  を押すと、映像が静止し、鍵のかかったマークが約 4 秒間表示されます。

-
- 静止を解除するには、静止画シャッターボタン  をもう一度押してください。解除された鍵のマークが約 4 秒間表示されます。
 - 静止画を拡大または縮小するとき、拡大ボタン「十」または縮小ボタン「一」を押すと、拡大の割合を表すマークが約 3 秒間表示されます。

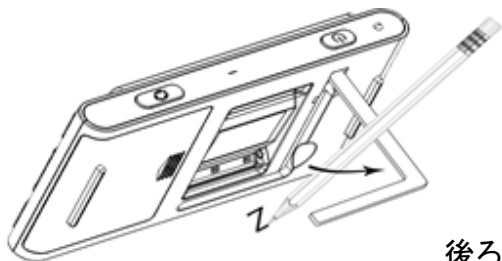
□ 静止画を拡大表示しているとき、以下のようにボタンを押すことにより、画像を左右、上下にスクロールすることができます。スクロール画像の位置を表すマークが約 3 秒間表示されます。

- 電源ボタン  を押した状態でモードボタン「↑」を押すと、静止画が上にスクロール
- 電源ボタン  を押した状態でモードボタン「↓」を押すと、静止画が下にスクロール

-
- 電源ボタン  を押した状態で拡大ボタン「+」を押すと、静止画が右にスクロール
 - 電源ボタン  を押した状態で縮小ボタン「-」を押すと、静止画が左にスクロール

折り畳みスタンド

以下の図のように折り畳みスタンドを立てて、カメラの下で筆記することもできます。図の位置にペン先がくるようにして筆記してください。






後ろ側から見た図






メモリ機能

通常操作で電源が切られた場合、カラーモード、拡大倍率、電子音などの直近の設定を自動的に記憶し、次に電源を入れた時に同じ設定を保持しています。


省電力機能

約 3 分間操作が何も行われず、本体も動かされない場合、節電するために自動的に電源が切れます（初期設定）。

- 省電力機能をオフにするには、電源ボタン  を押した状態で静止画シャッターボタン  を約 3 秒間押ししてください。省電力機能がオフに設定されたマーク  が表示されます。

-
- もう一度、電源ボタン  を押した状態で静止画シャッターボタン  を約 3 秒間押すと、省電力機能がオンに設定されたマーク  が表示されます。
 - 電源ボタン  を押したあと約 3 秒以内に静止画シャッターボタン  を操作しない場合は、電源が切れます。

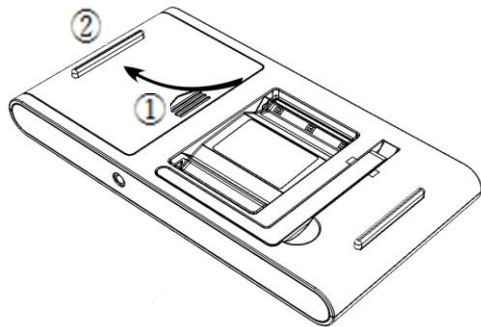
初期設定へ戻す

電源が入っている状態で、静止画シャッターボタンと縮小ボタン「一」を同時に電源が切れるまで(約 3 秒間)長押しすると、初期設定動作に入り、電源が切れます。再度電源を入れたときに初期設定に戻っています。

初期設定は、倍率:最小、カラーモード:フルカラー、明るさ:最大、電子音:オン、省電力機能:オンです。

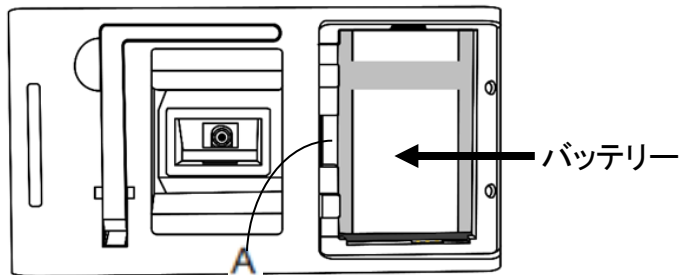
バッテリーの脱着方法

1. 本体の裏面を上向きにして置いてください。



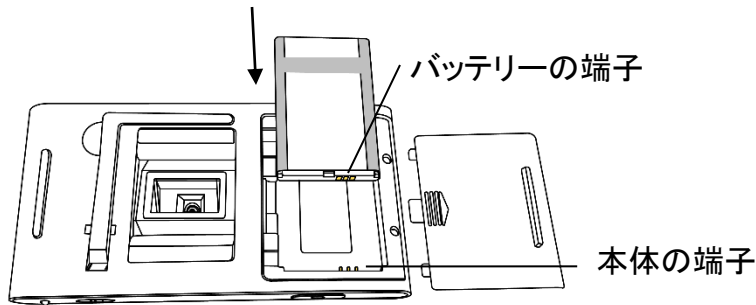
2. バッテリーカバーの①矢印部分を押しながら②の方向にスライドさせて、バッテリーカバーを外してください。

3. バッテリーカバーを外すと、内部にバッテリーが装着されています。図の A の部分に爪などを引っ掛けてバッテリーを取り出してください。



※本体のシリアルナンバーは、バッテリーを外すと、確認することができます。

4. バッテリーを装着するときは、本体の端子とバッテリーの端子の方向を合わせて、矢印の方向にスライドさせて装着してください。



5. バッテリーカバーを元の位置に装着してください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない

- AC アダプターを接続し、バッテリーを充電してみてください。
- バッテリーを入れなおしてみてください。

画面が黒か白か黄になる

- 本体が文字などが無い平らな面に置かれている場合、画面が黒か白か黄くなる場合があります。その時は、本体を持ち上げて、画面が変わるかどうか確認してください。
- 拡大レベル・カラーモードを調整してください。
- 本体を再起動させてください。
- バッテリーを入れなおしてください。

画像が変わらない

- 本体が静止画になっている場合、画像は変わりません。
- 本体を再起動させてください。
- バッテリーを入れなおしてください。

画面にしみやごみのようなものが映る

- 明るさを調整してください。
- 液晶モニターとカメラをクリーニングクロスで拭いてください。

※問題が解決しない場合、お近くの販売店または販売元に、ご相談ください。

製品仕様

モニター	4.3 インチ LCD
カラーモード	4 モード
倍率	約 3.5～16 倍
バッテリー	連続使用時間: 約 3～約 3.5 時間
リチウムイオン	(画面の明るさ設定や気温などにより異なります。) 充電時間: 約 3 時間
AC アダプター	充電用接続端子、入力: 100-240V、出力: 5V/1A
寸法・重さ	約 152 × 80 × 22mm ・ 約 180 g (バッテリーも含む)

お客様相談室

フリーダイヤル： 0120-886-610

受付時間： 平日 9:00～12:00 13:00～17:30

製造元： Sightcare Technology CO., LTD

輸入販売元： 株式会社 システムギアビジョン

〒665-0051 兵庫県宝塚市高司 1-6-11

TEL： 0797-74-2206 FAX： 0797-73-8894

URL： <https://www.sgv.co.jp>

E-Mail： sgv-info@systemgear.com